お客様に笑顔をお届けするために

AJCCのすべて

クルーなら誰でも耳にしたことのある
「ALL JAPAN CREW CONTEST（AJCC）」。
その歴史や開催に込められた想いを、
皆さんは知っていますか？
今回はAJCCの全貌をお届けします！

自分の可能性を信じて、さあ一緒に踏み出そう

AJCCでは全国約19万人のクルーから、たった8人のチャンピオンが決まります。頂への道のりは険しく、栄冠を手にするのはほんの一握りです。

しかし、歴代のチャンピオンたちも最初から完璧だったわけではありません。

スタートラインは、みんな同じ。「入店初日は緊張と不安でいっぱいで……」「自分に自信が持てなくて、消極的になってしまいました」「目の前の仕事に必死で、周りに目を配る余裕なんてなかったです」「先輩クルーのような接客がどうしたらできるようになるのか、考え込むこともありました」。そんな悩みや挫折、失敗をたくさん経験し、その度に努力を重ねて乗り越えてきました。

マクドナルドで活躍するために、特別な才能は必要ありません。トレーニングによって、可能性は無

限に広がっていきます。

AJCCは挑戦のなかで、自分でも知らなかった自分にきっと出会えるコンテストです。そして、お客様の笑顔や一人ひとりの成長を願う、たくさんの方の強い想いが詰まっています。

AJCCとは

全国約19万人のクルーが日々のトレーニングの成果を発揮しチャンピオンを目指すコンテスト

AJCCとは、お客様の期待を超える店舗体験を提供するために、全国のクルーの皆さんが日々トレーニングで習得した技能を競いあい、チャンピオンを決めるレコグニションプログラムです。日本全国すべてのクルーが審査対象であり、コンテストの過程ではキャリアの長さに関係なく一人ひとりのスキ

ルアップが期待できます。AJCCを活用した年間のトレーニングサイクルによって、“クルーの成長＝マクドナルドの成長” の実現をサポートしています。

第1回大会は1977年
今年で開催は47回目
累計参加者数は300万人以上

第1回の1977年から毎年開催されており、今年で47回目を迎えます。これまで累計で300万人のクルーが参加し、お客様に最高の店舗体験をお届けすることを目標にトレーニングを重ね、成長を遂げてきました。また、AJCCへのチャレンジをみ

んなで楽しむことは、店舗全体の活気につながります。そして、審査を受けるクルーと審査を担当するトレーナーの双方の強い想いや、お客様の笑顔のためにできることを考える機会は、店舗全体にポジティブな影響を与えています。

昨日までの自分を超える
その積み重ねが、自信につながる

審査ポジションや審査基準の変更、オンライン審査の導入など、常に時代にあわせ進化を続けるAJCC。けれど、参加するクルーの皆さん一人ひとりの、昨日より少しでもステップアップした

い、店舗をもっと輝かせたい、お客様に笑顔をお届けしたいという想いは、昔も今も変わりません。AJCCは、参加する全国約19万人のクルー全員が気づきや学びを得るとともに、成長できる“挑戦の機会”です。

AJCCの概要

全国戦までの道のり

2000年に世界大会がアメリカのシカゴで開催。AJCC全国大会を勝ち抜いた12名の精鋭クルーが日本代表として出場し、見事優勝しました。AJCCは日本のコンテストでありながら、世界トップレベルの大会なんです！

1回戦
店内戦
5月～8月

2回戦
法人※／
直営MM戦
8月～9月

3回戦
ミニブロック戦
9月～10月

4回戦
地区本部戦
10月～11月

ファイナル
全国戦
12月

※日本マクドナルドフランチャイジー

全国戦

各地区本部代表選を勝ち抜いた各ポジション6代表で最終戦を実施

▲

地区本部戦

各地区本部を2ブロックに分けて実施（計6ブロック）

▲

ミニブロック戦

各地区本部代表ブロックをミニブロックに分けて実施

▲

法人／直営MM戦

法人／直営MM（ミニマーケット）戦にて代表者選出
※法人の店舗数によって代表者の人数が異なります

▲

店内戦

各店舗にて代表者選出

審査ポジション

- ★ ポテトパーソン
- ★ ランナー＆プレゼンター
  （ピックアップエリア）
- ★ グリルストッカー
- ★ アッセンブラー
- ★ オーダーテイカーキャッシャー
- ★ ゲストエクスペリエンスリーダー
- ★ バリスタ
- ★ ドリンカー

審査ポイントの一部をご紹介！

- いつもの店舗で仲間とともに最高のパフォーマンスを発揮できるように、審査はデジタル機器を活用した「録画映像審査」、リアルタイムの「オンライン審査」、店舗での「対面審査」を組みあわせて実施します。

- クルーの皆さんが「Our Values」の精神を体現しているか、お客様にFeel-Goodなモーメントをお届けするため、どんな行動をしているかが重要です。

- より良いサービスを目指した一人ひとりの工夫や、仲間へのポジティブな影響も、審査点

数に反映されます。お客様や仲間のために何ができるか、今一度振り返ってみましょう。

店内戦の審査はｄCDP※で実施できます。自分から積極的に審査をお願いしましょう。

※タブレット端末を用いたクルーの教育システム

AJCC2023の詳細情報発表は
4月5日を予定！
ぜひチェックしてください♪

AJCCで得られたこと

歴代チャンピオンのコメントからピックアップ！
AJCCでの気づきや学び、成長をご紹介します。

店舗ではもちろん、
時にはリモートも
活用して、
先輩方が
熱心に
トレーニング
してくださいました。
仲間の想いや
積み重ねた
努力が
大きな自信に
つながったと思います。

身につけたスキルや
ノウハウを
後輩クルーに伝える
ことが、自分自身のさらなる成長に
つながると感じます。

コミュニケーションの
ポイントは「思いやり」
だと気づきました。
相手に寄り添った接客を意識し、
これからもお客様に笑顔を届けたいです。

日々色々な発見があり、
学びは尽きません。

どんなことにでも
仲間を巻き込みながら
積極的に挑戦しようとする
チャレンジ精神が
身につきました。

自店舗だけではなく他
勉強をさせていただい
お客様の二
汲み取るとと
自分にでき
考え行動で
なりました。

チャンピオンまでの道筋で、
最高のパフォーマンスを発揮するためには
チームワークが必要不可欠
だと学びました。

店舗でも
たことで、
ーズを
もに、
ることを
きるように

チャンピオンとは、
より良い商品やサービスを提供できる人。
お客様を笑顔にしたいという想いが大切
だと気づきました。

AJCCは皆さんにとって、
どんな存在ですか？
自分の成長を実感する機会、
仲間と競いあう年に一度のイベント、

今より輝く自分になるための
一つの“きっかけ”かもしれません。

店内戦をはじめ
各ステージでの審査など、
チャンピオンを目指すなかで、
誰もが壁にぶつかります。
そんな時、
自分に何ができるかを考え、
仲間とともに努力を重ねること。
それがスキルアップや自信、仲間との絆、
お客様に喜んでいただける
店舗づくりにつながります。

すべては、
お客様に笑顔をお届けするために

クルーの皆さんの挑戦が、
より良いマクドナルドを築いていくのです。

© McDonald's